

この海域全域で大型珪藻コシノディスカスが確認されますがそれ以外の珪藻は少なく、窒素は概ね5 $\mu\text{g at/L}$ 台の値となっています。

(水温) 神戸地先は15.7~15.9°Cで平均15.8°C。神戸沖は平均15.8°C、東浦地先は平均15.9°C。全域で平年より約1.5~2.0°C高い。

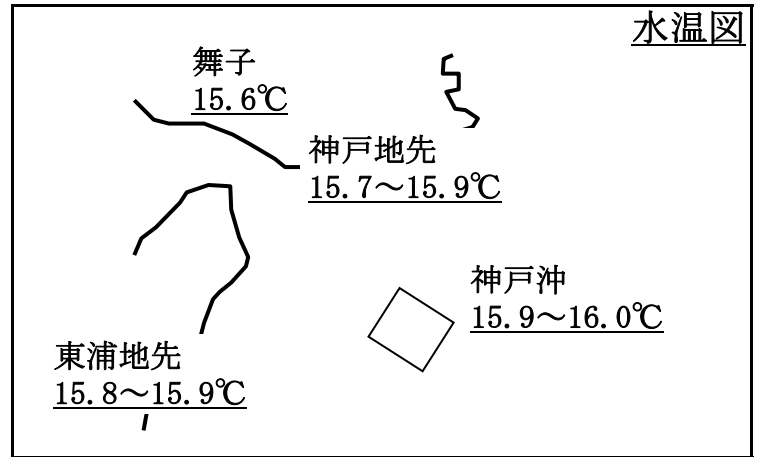
(塩分) 神戸地先: 32.37~32.46psu。神戸沖: 32.44~32.50psu。東浦地先: 32.44~32.47psu。

(栄養塩、珪藻) 全域でコシノディスカスが確認されるが、神戸地先及び神戸沖で海水1Lあたり60細胞前後、淡路東浦で20細胞前後と散見される程度であった。それ以外キートセロスやリゾソレニア・筒状で連鎖して肉眼視される珪藻、またユーカンピアの群体も見られるがいずれも確認される程度と少ない状況。窒素は明石海峡部周辺海域で6 $\mu\text{g at/L}$ 台、それ以外の全域において5 $\mu\text{g at/L}$ 台であった。

		前回値	今回値	平年値	昨年値
神戸地先	水温	18.8	15.8	13.7	14.6
	窒素	5.7	5.8	11.8	9.1
	リン	0.48	0.63	0.68	0.51
神戸沖	水温	19.6	15.8	14.3	15.2
	窒素	5.2	5.4	7.3	7.2
	リン	0.57	0.61	0.63	0.60
東浦地先	水温	19.5	15.9	14.3	15.3
	窒素	4.9	5.3	6.4	7.5
	リン	0.52	0.63	0.59	0.58

(11/22)

(12/25)



栄養塩 (窒素) 図

2019年12月20日調査

下げ潮 (明石海峡: 東流)

調査時間; 8:03~10:54

